

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

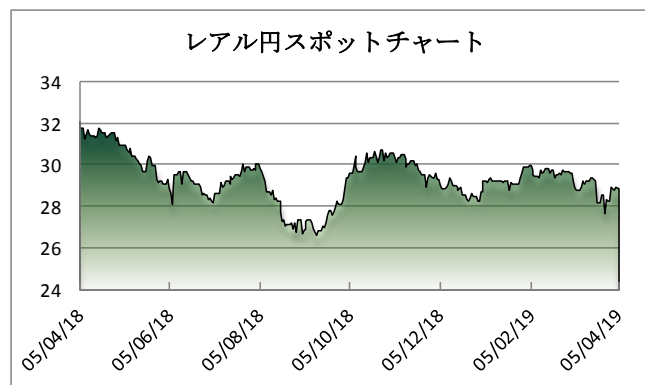
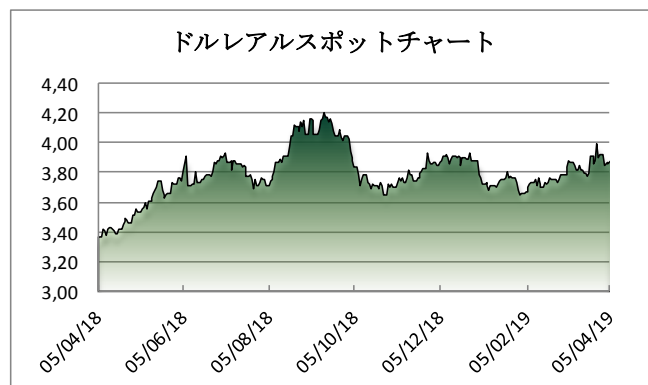
マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、注目された米3月雇用統計で非農業部門雇用者数が前月比19.6万人増と市場予想を上回ったことで一時3.87台前半までドル買いレアル売りが進行。引けにかけてはレアル高へやや反発したものの、再び3.87台に浮上して取引を終えている。ボベスパ指数は前月比0.8%高。雇用統計については2月雇用者数も速報値から上方修正されている他、失業率も49年ぶりの低水準近辺を依然として維持しており、鈍化している米景気への懸念が和らぐ可能性も指摘されている。一方で、平均時給の伸び率は低下しており、インフレ観測は後退している。進展が期待されている米中通商協議については、週末、クドロー国家経済会議委員長が、「通商合意に一段と近づいている」、「慎重ながらも楽観的見解、もしくは、それ以上のもの」と語るなど、ポジティブな見通しを示しているが、最終合意に向けた道筋が不透明であることから、為替相場への影響は限定的に留まっている。ブラジル国内では、引き続き下院憲法司法委員会(CCJ)の行方に関心が集まっている。Felipe Francischini委員長は、年金法案票決に係るプロセスを、「15日から開始する」と発言(各議員の演説に時間を要すると見込まれることから、早期に開始する必要があるとの見解)。最終票決は従来通り17日に予定されている他、年金法案は9日に委員会に提出される見込み。Estado紙は、年金法案に対する支持は拡大していると報じており、賛成票は3月21日調査時の180票から198票へ増加している模様。なお、Bolsonaro政権に対する評価は低下しており、Datafolhaが週末公表した世論調査では、同大統領の就任最初の100日間の評価は、1990年以来で最低水準を記録している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月4日	4月5日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8588	3,8735	0,38%	2,51%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,94	28,83	-0,38%	-2,70%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,3308	4,3473	0,38%	1,23%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,66	111,73	0,06%	-0,14%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	125,29	125,30	0,01%	-1,48%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	96.313	97.108	0,83%	2,65%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	172,80	171,45	-0,78%	8,70%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,88	8,91	0,34%	-1,49%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,50	6,47	-0,46%	0,00%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,58863	2,59213	0,14%	-0,25%	2,8039	2,5886
CRB Index (国際商品指数)		Index	187,04	187,68	0,34%	3,41%	187,76	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。